

足利風 -ashikaga-fu

2012
4月号
Vol. 19

たけのこ



画：永倉 功

うど



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

「NIMBY」から、「WINBY」へ

「NIMBY」=“Not-In-My-Back-Yard”という言葉がある。住民から市民へとなるための踏み絵とも言える。地域に暮らすためには無くてはならない施設。例えば“ゴミ焼却場”のようなもの。他人事のように言うが、いざ自分の身近なところに設置となると、途端に“迷惑施設”になる。Community(地域)の語源は、共に重荷を担う、である。公共を語る市民が、手の平を返すように、住民に変貌する。よくあることである。いやしくも、ボランティアやNPOを標榜する前提は“市民性”である・・とは言え、他人事ではない。「WINBY」=“Welcome-In-My-Back-Yard”とは、すんなりとは行かない。

東日本大震災被災地・宮城県亘理町長と膝つき合わせて話す機会があった。百年分のガレキが出た、と言う。処理プラントも数百億円かかる、と言う。それよりも悩ましいのは、焼却灰にすると放射能濃度が上がる、これが最大の痛恨事だ、と顔を曇らせた。真にフクシマは人災であり、哲学者・梅原 猛氏によれば“文明災”である。

東日本大震災が起こり、福島の詩人・和合亮一は“決意”という詩を書いた～
福島に風は吹く 福島に星は瞬く 福島に木は芽吹く 福島に花は咲く 福島に生きる/ 福島を生きる 福島を愛する 福島をあきらめない 福島を信ずる 福島を歩く/ 福島の名を呼ぶ 福島を誇りに思う 福島を子どもたちに手渡す 福島を抱きしめる/ 福島と共に涙を流す / 福島に泣く 福島が泣く



福島と泣く 福島で泣く/ 福島は私です 福島は故郷です 福島は人生です
福島はあなたです/ 福島は父と母です 福島は子どもたちです 福島は青空 です 福島は雲です/ 福島を守る 福島を取り戻す 福島の中に 福島を生きる/ 福島に生きる 福島を生きる/ 福島で生きる 福島を生きる/ 福島で生きる 福島を生きる～

(M生)

「みんな de ワイワイ協働のまちづくり」によせて

益本 仁

過日、2月4日(土)に開催された「まちづくり講座」は、開催テーマにふさわしい「みんなでワイワイ」と賑わいの中、無事終了することができました。

基礎講話の清水宏康さんは、桐生再生に熱い思いを持っておられる方で、その「いでたち」もまた、桐生の観光案内人を地で行く感がありました。

清水講師が、講話の中で語っておられた「探検・体験・発見する旅」の創出と「現在を未来へ相続する」と言う考え方に、共鳴できるものを感じました。

また、交流会での「観光ルートを考えよう！」では、各コース(5コース)に分かれそれぞれ大変活発な議論が展開されました。

今まで考えられてきた「ありきたりのコース」ではない、「斬新なコース」設定となっていたため、各コースで議論白熱し、制限時間ぎりぎりまでかかったコースもありました。市民目線・素人目線で、自分たちの住むまち足利を、見直す機会が少ない中、貴重な体験をさせて頂いた思いがします。

今後は、今回取り上げられた各コースの精度をもっと高め、ぜひ形あるマップとして活用していく道筋を模索し、近い将来、市内外に向けて発信したいと考えております。

* 私とボランティア活動 *

～あしかが子育て応援ネット 代表 大島裕子～

昨年は、未曾有の東日本大震災を経験し、ボランティア活動とは何かを考えさせられた一年でした。私が代表を務めております“あしかが子育て応援ネット”の活動の基盤は、毎年該当者に配布する子育て情報誌の発行です。震災の時は、まさにその年度の最終校正の時期で、ガソリン不足、紙不足、計画停電と困難な状態が続き、どうにか入学式に間に合って配布できてホッとしたのが、震災から1ヶ月経った4月半ばでした。世の中は、東北地方の支援のため、多くの方がボランティア活動を行っており、“何かしなければ！”と置いてきぼりを食ったような焦りを感じました。そう思いながらも、私たちの団体は、足利の子ども達のための団体であることをメンバーと確認し合い、今まで当然と思っていた「子ども達が安全で安心して暮らせる環境」の重要性を再認識しながら、この一年活動を続けてきました。よく「なぜボランティア活動をするのか？」と問われた時に、困惑し、「足利の子育て環境を良くするため」といった借り物の理屈を申し上げ、一方で何かしっくりとしない居心地の悪い思いをしておりました。本音を言えば、最終的には「仲間を得たい」そして「好きだから」なのだと思っています。過日、ある先生から、「ネットワークはフットワークの足し算」というお言葉を頂きました。多くの方々のフットワークをネットワークとして大切にし、今後も「子育てするなら足利」を目指し、地道に活動を続けてまいりたいと思います。



* みんなにやさしさを届けたい *

精神障がい者の自立支援を目的に集まった女性11名が、平成12年からボランティア活動をしている「メンタルヘルスボランティアグループ フレンド」です。現在は、精神障がい者に知的障がい者も加わり、認知症予防教室の開催や会員獲得や活動の理解者を増やすための養成講座も開催しています。

ボーリングやソフトバレーボール大会の活動や精神病院での活動にも参加し、文化祭や納涼会、一泊旅行にも参加。ボランティアしながら、いろいろなことを当事者(メンバーさん)の方と一緒に楽しく活動しています。

知的と精神障がい者の差別と偏見をなくす運動(シルバーリボン運動)にも参加し、胸にシルバーリボンをつけて活動しています。

正しい知識を持っていれば差別や偏見はなくせると思います。障がい者は身近な存在として当たり前地域の中で一緒に暮らしていける仲間です。自分の中の「やさしいところ」に気付いてください。

フレンド一同



介護(認知症)予防教室

① インフォメーション ①

☆ みんなのしゃべり場 パート9

日 時：平成 24年 4月 7日(土) 午後 1時 30分 ~ 3時 30分
会 場：足利市民活動センターの庭(雨天時:3階フリースペース)
内 容：桜の樹の下でみんなとワイワイ話そう！
特別出演「オカリナ演奏:黒沢常道」さん

☆ がんばろう東北！

現地ボランティア報告会 パート5

日 時：平成 24年 4月 15日(日) 午後 1時 30分 ~ 3時 30分
会 場：足利市民活動センター
内 容：「福島の子どもたちは、いま…」
講師:三瓶千香子さん

☆ ボランティア・NPO 茶論

日 時：平成 24年 5月 12日(土) 午後 1時 30分 ~ 3時 30分
会 場：足利市民活動センター フリースペース
内 容：♪みんなで歌おう 希望の歌を♪ パート2
アコーディオン:石川博右さん

上記の詳しい内容につきましては、ホームページ・チラシ等をご覧ください。

問合せ・申込：市民活動センター (TEL:44-7311)

* センターからのご案内 *

☆ みんなの広場 ~ 4月・5月のご案内 ~

* Hiroyo's Art 展(4月2日~12日)

* 竹工芸展(4月16日~26日)

竹工芸作り体験:4月17日・26日 午前10時~12時

* フェイク スイーツ展(5月1日~17日)

ワークショップ:5月2日・8日 午後1時~4時

* ソープ カービング展(5月21日~31日)

ワークショップ:5月22日・23日 午前10時~12時/午後1時~4時

☆ 相談室 & 講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時~4時 ※詳しくは、別紙参照

* 講座 = 毎月1回 午後7時~9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

朝晩は、時々肌寒く感じる日もありますが日中は、穏やかな日が多くなってきました。春は、今までとちがった環境で生活する方も多いかと思いますが、体に気をつけてお過ごしください。

(撫子)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【 相談室 】

| 日付 | 相談テーマ | 相談員 |
|---------|---------------|--------------------------------|
| 4/11(水) | 家庭菜園を始めよう | 黒澤 常道さん (有機農業ネットワークとちぎ) |
| 4/25(水) | 初めてのフェイスブック | 山田 雅俊さん (だがね組代表) |
| 5/9(水) | 有機微生物を使って環境浄化 | 中庭 三夫さん (NPO法人足利水土里探偵団事務局長) |
| 5/23(水) | 楽しいクラフト | 檜山 達夫さん (レクリエーションコーディネーター) |

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 ワーキングルーム

【 講座 】

| 日付 | 講座名 |
|---------|-----------------------------|
| 4/19(木) | 1%事業で市民の活力UP！（太田市） |
| | 講師：中庭 三夫さん（飯塚菜友会・フラワークラブ代表） |
| 5/17(木) | 田中正造没後百年事業で心一つに（佐野市） |
| | 講師：坂原 辰男さん（田中正造没後百年を進める会会長） |

時間 午後7時～午後9時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 会議室

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3（☎0284-44-7311）

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

| 期間 | 企画展名 | 出展者 |
|---------------------|--|---------------------|
| 4/2(月) ～4/12(木) | Hiroyo's Art展 | 村田 浩余さん |
| 4/16(月) ～4/26(木) | <p style="text-align: center;">竹工芸展</p> <p>*「竹工芸作り」 4/17 (火) 4/26 (木) 午前10時～12時・午後1時30分～3時30分</p> | 古矢 日古夫さん |
| 5/1(火) ～5/17(木) | <p style="text-align: center;">フェイク スイーツ展</p> <p>*ワークショップ 5/2 (水) 5/8 (火) 午後1時～4時 所要時間：約30分 参加費：500円</p> | クレイパティシエール ケロリーぬ |
| 5/21(月) ～5/31(木) | <p style="text-align: center;">ソープ カービング展</p> <p>*ワークショップ 5/22 (火) 5/23 (水) 午前10時～12時・午後1時～4時 所要時間：約1時間 材料費：525円</p> | 金谷 由美子と 仲間たち |

展示会場 足利市民活動センター (旧保健所) 3階 みんなの広場
(足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311)

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝